

ドローンを活用しインフラ点検ソリューションを提供するジャパン・インフラ・ウェイマークに出資

2020年4月20日
東洋エンジニアリング株式会社

東洋エンジニアリング株式会社（TOYO 取締役社長 永松 治夫）は、ドローンを活用したインフラ点検ソリューションを提供する株式会社ジャパン・インフラ・ウェイマーク（JIW）の株式を取得し、同社との協力関係を基に、今後設備点検などのサービス提供の高度化を目指します。

JIW は、2019年4月1日に西日本電信電話株式会社の100%子会社として設立されました。“支える人を支えたい”をミッションに日本のすべてのインフラ点検に貢献すべく、ドローンやAIを活用した効率的なインフラ点検サービスを提供している会社です。

TOYO は、これまで石油化学等の生産設備や、発電所等のインフラ設備のEPC（設計、調達、建設）プロジェクトに携わり、その知見を活かしてO&M（運転・保全）支援サービスを提供してきました。今後はJIWが得意とする技術、即ちドローンで撮影した設備画像をもとにAIを活用することで、建設プロジェクトの競争力強化や、O&Mサービスの高度化・効率化等に取り組みます。また、得られた知見をJIWのみならず、同社に出資する各社*と密に連携し知見を共有、さらには共同開発することにより、高度化されたAIを使ったサービスを提供することを目指します。

(*)：東京電力パワーグリッド株式会社、北陸電力株式会社、大阪ガス株式会社、西部ガス株式会社（SGインキュベート第1号投資事業有限責任組合による株式取得）、株式会社NTTデータ、DRONE FUND

【JIW概要】

会社名	株式会社ジャパン・インフラ・ウェイマーク
本社所在地	大阪府大阪市中央区馬場町3番8号 (東京事務所：東京都中央区銀座1-6-5 銀座Bビル3F)
代表者	代表取締役社長 柴田巧
設立日	2019年4月1日
事業概要	トータルメンテナンスサービス、インフラ点検のコンサル・企画からドローンを活用した空撮、AIを活用した点検診断・レポート化等サポートサービス、ドローン販売・レンタル、メンテナンス、教育研修、保険取次

<お問い合わせ先>

広報・IR部 [担当：飯田、福島] pr@toyo-eng.com